

ちがさき市議会だより

228号
2024. 4. 30

議会だより
へのご意見
募集中



- 総括質疑…………… 1～3面
- 各常任委員会の審査内容…………… 4～5面
- 各議案等に対する討論…………… 4～5面
- 議案等の議決結果等…………… 6面
- 議会の情報…………… 6面
- 特集記事（令和6年度予算）…………… 7～8面

令和6（2024）年4月30日発行／茅ヶ崎市議会 編集／広報広聴委員会
ホームページアドレス <https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/gikai/>
議会事務局 電話0467(81)7211 FAX 0467(82)1060

資源保護のため、再生紙を使用しています



菱沼八王子神社の「こいのぼり」（令和5年）

10人の 議員が質疑

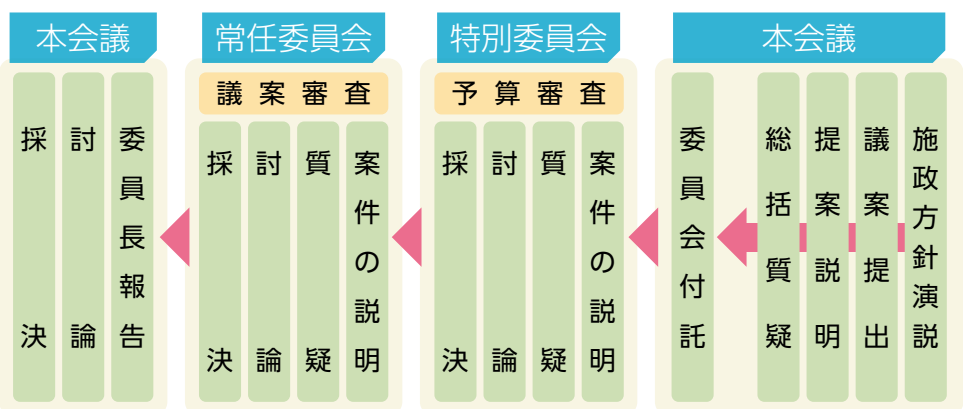


総括質疑とは、市長の施政方針演説と各提出議案に対して、主に各会派の代表が行う質疑のことです（会派に属さない議員は個人で質疑を行う）。

3月に開催される第1回定例会でのみ実施されるものです。

総括質疑

第1回定例会の主な流れ



【質問】 令和6年度予算は、未来志向のまちづくりを目指した過去最大規模の一般会計予算となり、施政方針も、急務である少子化問題に取り組むため、子ども政策を重視したと認識している。一方で、市債の増加で今後の財政状況を不安に思う市民もいる。子ども政策全般における持続可能な財源の確保ができる見通しと、財政の健全性について見解を伺う。

【回答】 守りから攻めへ舵を切る象徴である「茅ヶ崎市実施計画2025」の大事な2年目として、十分議論し、必要と判断した事業を計上した。次世代を担う子どもたちのために必要な事業を、単発ではなく継続的に実施するために「子ども未来応援基金」への積極的な積み立て等の備えを講じてきた。ハード事業については、「市債を発行してでも実施すべき事業なのか」という観点で事業採択の判断をするとともに、財源の優位性が高い防災・減災事業債や緊急自然災害防止事業債などを最大限活用する。令和6年度予算における市債約122億円に対し、交付税措置の額が約56億円となり、5割程度が後年度に財政措置される。令和6年度の市債は財源としての優位性が高く、財政面での影響は問題がないものと考えている。

子ども政策重視の財源確保と市債の増加について

過去最大規模の 予算編成について



水島 誠司

ちがさき
自民クラブ



中学校給食の安全性について

質問 デリバリー方式で民間事業者から配送される中学校給食は、先日事業者が選定された。一番に気をつけなければならない点は食の安全である。特に人の命をも奪いかねない食物アレルギーによる事故や食中毒等は絶対に起こしてはならない。食の安全について、絶対に食中毒や事故を起こさないという覚悟を伺う。

回答 調理技術や衛生・危機管理、施設の視察等の多岐にわたる項目で事業者を審査した。給食開始後、文科省や厚労省が定める基準等を踏まえ、事業者と協議しつつ本市の衛生管理マニュアルを定め、食中毒等の危機事態を未然に防ぐ衛生管理を徹底する。また、アレルギー除去食は提供しないことを決定しているが、アレルギー物質を使用しない献立の日を設ける他、生徒のアレルギー情報を事前に登録することで、予約システム上に警告を表示させる等の対応をする。食材の選定においても、委託事業者に任せることなく、市の栄養士等で安全性について検討を行う。

安全で信頼できる中学校給食を



長谷川由美

絆・新政・新しい風

動き出したまちづくりについて



避難行動要支援者の個別避難計画と地域との連携

質問 本計画では地域の協力が必須となり、協力を要請される市民は「命に関わることにどこまで対応できるか」と心配する声もある。どのように計画策定を進めるのか。

回答 令和5年度の意見交換の結果を踏まえ、引き続き意見交換の場を設けながら、地域の実情に沿った取り組みを進めていく。

小・中学校体育館トイレの改修

質問 災害時に避難所となる体育館のトイレの多くは和式である。円滑な避難所運営のために改修すべきと考えるが、見解を伺う。

回答 各小・中学校体育館のトイレは避難者にとって重要な施設である。令和6年度に各中学校、令和7年度に各小学校の体育館トイレについて、洋便器への改修及び「みんなのトイレ」の設置等を行う予定である。



改修予定の体育館和式トイレ

道の駅の事業展開

質問 市民に歓迎され、市外からの来訪者にも活用される道の駅とするための方策は。

回答 市内産品やChoice! CHIGASAKIに代表される本市固有のモノやコト、さらには、湘南地区の魅力をもつ来訪者が体感でき、地域の交流拠点としても愛着を

持つて末永く利用される道の駅となるよう、準備を進める。

文化芸術教育プログラム事業

質問 本事業実施に当たり、教育委員会や学校との連携は不可欠と考える。どのように取り組むのか。

回答 多様な文化芸術に触れることは豊かな心と感受性を育むことにつながり、学校教育の充実に資する。国の事業の活用と併せ、授業との関連を踏まえた積極的な活用を各学校に働きかける。



滝口友美

公明ちがさき

希望を届ける施策実現へ



子ども・子育て支援について

質問 子どもの成長や子育ての喜びを感じられるまちづくりとして、子どもモニターやヒアリングをどのように進めていくかを問う。

回答 小学校4年生から18歳までを対象としたアンケートを定期的に実施するほか、職員が学校等に赴き直接ヒアリングを行っていく。

障がい者への支援について

障がい者への支援について

質問 障がい児等への早期からの切れ目ない支援の推進について問う。

回答 医療的ケア児等の支援に特化

した相談窓口の新設や医療的ケア児等コーディネーターの配置等により、各関係機関等との協議及び支援体制の整備を進める。

高齢者への支援について

質問 フレイル予防事業及び健康相談の具体的な取り組みは。

回答 市内13地区等で実施する普及啓発に加え、学生等と商業施設で健康測定を共催するなど、世代間交流と産学官連携に取り組み。



フレイル予防教室で行うこと

若者への支援について

質問 若者の所得向上に向けたリスクリング支援策は。

回答 勤労市民会館でのキャリア形成相談や支援機関及び助成制度を紹介し、教育訓練終了後の転職に向けた伴走支援も行っている。

災害に備えた強靱化について

質問 能登半島地震の課題を踏まえ、業務継続計画更新の必要性は。

回答 訓練の検証等から修正を要する場合、速やかに計画を更新し、実効性の高い体制構築に努める。

地域の魅力発信について

質問 魅力を発信する際に、希少性を創出する紹介としてはどうか。

回答 まちをどう見せたいか、どうしたら共感が得やすいか等の大きな視点で情報を発信していく。



早川仁美

ちがさき立憲クラブ

市民主体のまちづくりを



施政方針策定について

質問 新型コロナウイルス感染症の五類感染症移行後の1年間をどのように総括し、今後の市民主体のまちづくりに生かしていくのか。

回答 五類感染症移行後、元気な茅ヶ崎を取り戻そうという機運が高まり、さまざまな場面で市民の活動量が大きく回復したが、コロナ禍以前の活動量に至っていないケースや、地域の行事等に関するノウハウの共有が停滞するなど、活動の継承に課題があるケースも見受けられる。今後、市民の活動状況を的確に把握し、市民主体のまちづくりを推進していく。

子ども計画策定について

質問 (仮称)茅ヶ崎市子ども計画の策定に当たり、市民や子ども若者の意見をどのように反映し、参画させていくのか。

※1 Choice!CHIGASAKI…令和7年7月の道の駅オープン(予定)とともに、茅ヶ崎全域のモノ・コトをブランド化して発信していくことを目指し、進めていく、道の駅から発信するオリジナルブランド。

※2 リスクリング…技術革新やビジネスモデルの変化に対応するために新しい知識やスキルを学ぶこと。



花田 慎

市民の声
ちがさき

回答 計画の策定作業に当たり、子どもや保護者に対するアンケートを行っている。今後も、高校生や大学生などの若者への「直接ヒアリング」や「子どもモニター」、「市民討議会」なども版」等を実施していく。パブリックコメントも、若者が回答しやすいよう工夫しつつ、子ども版の簡単なパブリックコメントの作成も予定している。子どもや若者の意見を丁寧に聞き、本計画への参画を進めていく。



市民・子ども・若者の意見を反映したまちづくりを

令和6年度の重点的な施策について



本市の財政の見通しについて

質問 一般会計の予算総額は前年度比約16・8%増となるが、増加分の財源の確保策を問う。

回答 国や県の補助メニューや交付税措置が大きく、優位性の高い市債等を活用し予算を編成した。引き続き、持続可能な行財政運営に取り組んでいく。

中学校給食について

質問 令和6年度から7年度にかけてデリバリー給食が始まるが、子どもたちの食の安全やSDGsの観点から、オーガニック給食を1日でも

提供すべきではないか。

回答 まずは安全・確実に中学校給食を運営することが重要であると考える。さまざまなテーマで献立を工夫し、生徒の健康で望ましい食習慣の確立に向け、食育を推進する。

市民や地域の活動の振興について

質問 松林地区地域集会施設等複合施設の整備で工夫する点は。

回答 「外から活動が見え、ふらっと立ち寄ってみたい」と思う空間」を設計コンセプトとし、多様な世代の意見を基に検討を進める。



市民の意見を取り入れた松林地区地域集会施設等複合施設の外観図

市民参加・協働事業推進について

質問 まちの資源をより活用するため、市民参加や協働をさらに推進することについて市の見解は。

回答 市民や多様な主体との連携協力を深化させ、まちの魅力をさらに磨き上げ発信していく。



梶木 太郎

未来創生・
湘風クラブ

令和6年度
施政方針及び予算



子ども計画策定における特色やオリジナルティ施策について

質問 本市のポテンシャルや独自の

課題などを尊重した特色ある内容を期待しているが見解は。

回答 何が本市の子どもたちにとって大切かを中心に本計画に反映することが重要であると考えている。多様なニーズに対応した子育て環境の整備や地域コミュニティの支援のほか、子ども自身の成長支援にも力を入れ、特色ある施策を展開する。

アスリート支援施策の取り組み

質問 スポーツアンバサダーの選定基準の透明化やアップカマーの選手への今後の支援について見解は。

回答 協定締結基準の整備や選考は、附属機関であるスポーツ推進審議会の意見を伺っていく。将来が期待されるアスリートの支援については、市訪問時の様子などを市ホームページやタウン誌を通じて広く発信していく。

災害に対応した
常備消防の再整備について

質問 能登半島地震を受け、地域防災の要である消防署本署の建て替え時期について見解を問う。

回答 新しい消防署本署は、あらゆる災害に対応できる仕様とするほか、セキュリティ強化や大規模災害時の緊急消防援助隊の受け入れなどの機能強化を図り、早急に整備する施設であると認識している。



能登半島地震被災地で
救援活動する消防隊員



金田 俊信

日本共産党
茅ヶ崎市議会
議員団

ジェンダー平等の
推進について



ジェンダー平等の推進

質問 パートナリシップ宣誓制度の利用状況を問う。

回答 令和6年1月末で27組が宣誓している。

質問 パートナリシップ宣誓制度について、自治体間連携の展望は。

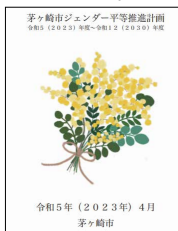
回答 同じ制度設計である藤沢市及び寒川町と都市間連携を開始し、利便性の向上を図っている。

質問 ファミリーシップ宣誓制度を導入すべきと考えるが、見解は。

回答 多様な家族の形を認め、選択を尊重し合う先駆的な制度であり、全国的な動向を注視していく。

質問 LGBTQや性自認への理解促進に注力すべきだが、見解は。

回答 性の多様性も含め、お互いの人権を尊重し合えるジェンダー平等社会の実現に取り組む。



茅ヶ崎市ジェンダー平等推進計画
令和5年度(2023年)4月
茅ヶ崎市
自分らしく
生きられる社会に

会派に属さない議員



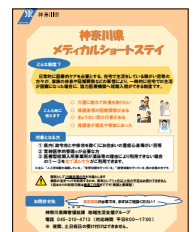
豊嶋 太一

医療的ケアを必要とする方々への
レスパイトについて

問 在宅レスパイト事業を補完する他の事業について問う。



回答 緊急時の受入・対応策として、市内4カ所の障害者支援施設を整備しているほか、県の「神奈川県メデイカルショートステイ事業」等の周知を行っていく。



県のリーフレット



杉本 啓子

地域貢献施設の
使われ方について

質問 地域貢献施設が東横インから茅ヶ崎市観光協会に貸され、茅ヶ崎FMと茅ヶ崎カフェが使用している。これは又貸してはないか。また、賃貸料の実態は。

回答 茅ヶ崎市観光協会が茅ヶ崎FMに業務委託している。



明快な契約説明が必要



清野 匡志

心地よい生活環境の
あるまちを目指して

質問 PFASの健康被害防止のため、河川や海岸も含め市内全域で通年の水質調査を実施してはどうか。

回答 PFASはさまざまな動きがあるため、関係機関と公共用水域等測定計画策定の場で協議していく。



水質調査が行われる宮ノ下橋付近

※3 ファミリーシップ宣誓制度…さまざまな事情により婚姻制度を利用できないカップルや生計を同一にする子ども等の家族について相互に協力し、継続的に共同生活を行うことを約束した関係であると宣誓したことに対して自治体が証明書等を発行する制度。
 ※4 在宅レスパイト…在宅で重症心身障害児等を介護している家族等の負担軽減を図ること。
 ※5 神奈川県メデイカルショートステイ事業…日常的に医療的ケアを必要とする在宅で生活をしている重症心身障害児等が、家族の休息や冠婚葬祭などの事情により、一時的に在宅での生活が困難になった場合に、協力医療機関へ短期入院ができる制度。
 ※6 PFAS(有機フッ素化合物の総称)…自動車のコーティング剤や消火器の消火剤等に含まれており、基準値以上が飲み水等に含まれると健康に影響があると言われている。

総務常任委員会

令和6年第1回定例会では、議案10件を審査しました。
主な案件について報告します。

- | | | | |
|------|-------|----|-------|
| 委員長 | 阿部 英光 | 委員 | 金田 俊信 |
| 副委員長 | 早川 仁美 | 委員 | 水島 誠司 |
| | | 委員 | 岸 正明 |
| | | 委員 | 榎木 太郎 |

株式会社ジェイコム 湘南・神奈川の特別配当金を基金へ

議案第2号 令和5年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第13号)所管部分

委員会では賛成多数



主な事業費

ふるさと基金積立金(1億円増。株式会社ジェイコム湘南・神奈川の特別配当金を基金へ積み立てるため、積立金を増額するもの) 姉妹都市交流基金積立金(6266万3000円増。株式会社ジェイコム湘南・神奈川の特別配当金の他、寄附金を基金へ積み立てるため、積立金を増額するもの)

主な質疑

問 特別配当金をふるさと基金積立金と姉妹都市交流基金積立金に積み立てた理由は。

答 「地域の課題解決に貢献していきたい」という配当元の意向を受け、市内外へのシテイプロモーションの強化及び姉妹都市交流事業を通じたまちの魅力向上に資する事業を実施するためである。

市立病院と消防の職員定数増へ

議案第14号 茅ヶ崎市職員定数条例の一部を改正する条例

委員会では全会一致



議案の概要

消防職員が育児休業等をより取得しやすい環境を整備するとともに、茅ヶ崎市

立病院の医療提供体制を強化するためのものです。

主な質疑

問 消防職員の育児取得環境の充実は「男女ともに」という見解か。

答 消防業務は専門性が高く、隔日勤務の職員が8割以上と、代替職員等での対応が難しい。令和6年1月時点で育児休業取得者数に対する欠員が生じており、組織として育児休業を取得しやすい環境整備が図れていないため、正規職員の採用により改善を図る。また、本改正に伴い男性職員の育児休業取得にも対処できると考えている。

問 総務省から女性消防職員の目標割合が示されていると思うが、それを視野に入れた改正か。

答 平成27年の総務省消防庁通知に基づき、本市でも女性消防吏員の比率を令和8年度までに5%(16人)まで引き上げる。

問 市内では、病床数300床に対し職員定数650人の病院もある。定数は25人増で581人となるが、十分補えるのか。

答 令和6年度から始まる経営計画に基づき入院患者数増などの目標を達成するために足りる人員だと考えている。



性別問わず働きやすい環境へ

都市経済常任委員会

令和6年第1回定例会では、議案15件を審査しました。
主な案件と委員会の活動について報告します。

- | | | | |
|------|-------|----|-------|
| 委員長 | 小川 裕暉 | 委員 | 杉本 啓子 |
| 副委員長 | 長谷川由美 | 委員 | 山口 順平 |
| | | 委員 | 藤本 恵祐 |
| | | 委員 | 加藤 大嗣 |
| | | 委員 | 滝口 友美 |

市道路線の拡幅と歩道設置に伴う補正予算計上

議案第2号 令和5年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第13号)所管部分

委員会では全会一致



主な事業費

香川駅周辺整備事業費(349万9000円増。香川駅周辺整備事業について、当初の想定より減額となった補償算定等に係る委託料及び公有財産購入費を減額するとともに、用地買収に伴う補償費の増額に伴い、補償補填及び賠償金を増額するもの)

主な質疑

問 事業の概要と進捗状況は。

答 本事業は、香川駅から西に延びる市道7115号線の路線を拡幅して、歩道を設置するものである。現況4メートル程度の道路幅を、7・5メートルに拡幅して、北側に2・5メートルの歩道を設置する計画となっている。進捗状況は、計画延長約300メートルのうち、用地買収は70%を超えたところである。

問 令和5年度補正予算で計上した理由は。

答 用地買収に当たり専門業者が補償費の算定をした結果、昨今の物価及び人件費の高騰等の影響により、当初予算では対応が困難であることが判明した。また、地権者の引っ越し等を伴うこともあり、できるだけ早く補償費の一部をお支払いし、移転準備の負担を軽減していただく

ことができるよう、補正予算で要求した。

問 本事業の今後の見通しは。

答 地権者と契約を締結後、まず土地を更地にし、埋蔵文化財等の調査後、暫定整備という形で土地を整備する。下水道の工事等もあるため、完成時期は現段階では明言できない。まずは、暫定整備を行い、歩者分離を図りながら歩行者の安全を確保していく。

委員会の活動



「茅ヶ崎らしいツーリズムについて」を政策討議のテーマに、2月9日に神奈川県国際日本学部教授・高井典子氏をお招きし、意見交換会を行いました。茅ヶ崎市が目指すまちづくりにどのような課題があり、解決の手段としてツーリズムは有効であるのか等について意見交換を行いました。今後は政策提言に向けて、具体的な内容の検討を行ってまいります。



有識者との意見交換会の様子

討論

こんな理由で

賛成 OR 反対

第1回定例会に提出された各案件について、採決の前に各会派などが態度を表明し、その理由を述べました。

公明ちがさき

令和6年度茅ヶ崎市一般会計予算

過去最大規模の予算だが、経済が激変する中で、アンテナを張り、市民ニーズを的確に把握した上での柔軟な予算執行が重要である。地域の防災力向上に向け、防災リーダー育成に当たり「女性の視点からの防災」を地域に根付かせるとともに、障がい者の方が安心して相談できる体制整備を求める。子ども子育て施策は「社会全体で子どもを育む」観点から、産み育てやすく切れ目のない施策展開を求める。また、認知症の方が地域で安心して暮らせる環境整備も求める。

絆・新政・新しい風

令和6年度茅ヶ崎市一般会計予算

過去最大規模の予算だが、実施計画2025の2年目として、事業推進と激変する社会情勢や多様化する行政需要への対応を具現化したものと捉え、緊急防災減災事業債等の優位性の高い国のメニューを最大限活用した点を評価する。市税収入確保のために未来志向のまちづくりを進め、特に子育て世帯のニーズの的確な把握と迅速な対応を図り、移住・定住促進につなげることを期待する。また、コロナ禍で停滞したスポーツ・文化活動を前進させるための支援も必要である。

ちがさき自民クラブ

令和6年度茅ヶ崎市一般会計予算

過去最大規模の予算計上となった。多くの事業を着実に進めていくため、さまざまな補助金を最大限に活用することが将来に向けて非常に重要なファクターとなる。各課が補助金等の獲得に向け取り組んでいることを評価する。
茅ヶ崎市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例
介護保険法の改正で対応はしやすくなる一方で、ケアマネージャーの負担が増えることを許容してしまう改正となっている。さらに、ケアマネージャーのなり手が見つかりにくい状況に陥る事も想定される。悪循環にならぬよう対策を要する。

文化教育常任委員会

令和6年第1回定例会では、議案8件を審査しました。主な案件と委員会の活動について報告します。

- 委員長 木山 耕治
- 水本 定弘
- 金子 遥
- 吉川ひかり
- 副委員長 藤村優佳
- 菊池 雅介
- 伊藤 素明

小児医療費助成を18歳までに年齢拡大【7月1日より施行】

議案第20号 茅ヶ崎市小児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

委員会では全会一致



議案の概要

医療費の助成の対象となる小児の範囲を拡大することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るためのものです。

主な質疑

事業の周知方法と申請方法は。

市の広報紙やホームページに加え、公式LINEのセグメント配信等で周知するとともに、申請が必要な方には個別に通知する。申請方法は、基本的には電子申請を採用し、窓口に来庁することなく手続きできるよう整備する。

子ども・子育て支援の拡充

議案第2号 令和5年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第13号)所管部分

委員会では全会一致



主な事業費

母子相談事業費(366万8000円増)、宿泊型の導入や利用者負担割合の軽減、利用回数の増加などの拡充施策により利用希望者が増加したことに伴い、委託料を増額するもの、特別支援学級関係経費(2662万円増)。市内の特別支援学級における在籍児童数の平準化を図

環境厚生常任委員会

令和6年第1回定例会では、議案13件を審査しました。主な案件について報告します。

- 委員長 花田 慎
- 豊嶋 太一
- 清野 匡志
- 副委員長 岡崎 進
- 今井 理華
- 新倉 真二
- 山崎 広子

介護保険料率の段階を拡大

議案第22号 茅ヶ崎市介護保険条例の一部を改正する条例

委員会では賛成多数



議案の概要

介護保険法施行令の改正を踏まえ、令和6年度から8年度までの第9期茅ヶ崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に当たり、65歳以上の第1号被保険者の各年度の保険料率を定めるものです。

主な質疑

今回の改正内容について伺う。

介護保険制度内において所得再分配機能を強化することにより低所得者の保険料の上昇を抑えるために11段階から16段階としたものである。

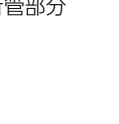
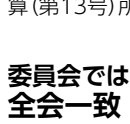
低所得者への過度な負担を抑制していることだが、中間層はどのくらい軽減されたのか。

第一段階の方は月額39円、第二段階の方は月額180円の負担増に抑え、中間層についても過度な負担がないように設定している。

ふれあい活動ホーム赤羽根改修

議案第2号 令和5年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第13号)所管部分

委員会では全会一致



主な事業費

障害者ふれあい活動ホーム運営経費(1280万4千円増)。ふれあい活動ホーム赤羽根の外壁タイル改修工事を行うため、工事費を増額するもの。

主な質疑

外壁タイル工事を行うに至った経緯等を伺う。

建築基準法の規定に基づき外壁調査をした結果、広範囲でタイル等の浮きが確認されたため補修工事を実施するものである。



ふれあい活動ホーム赤羽根

医療機関等へ物価高騰対策支援

議案第38号 令和5年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第14号)所管部分

委員会では全会一致



主な事業費

地域医療推進事業費(2618万1千

賛成 未来創生・湘風クラブ

令和6年度茅ヶ崎市一般会計予算

少子高齢化や自然災害、新興感染症対策など、安全安心な市民生活の実現に向けて今やなければならないことに対応する予算である。主な事業は、子ども子育て支援や高齢者施策など市民に直接関係する事業や、ひとりひとりが持つ力を最大限発揮するための事業である。さらに人財の確保、養成、活用を推進することは、評価する。

賛成 ちがさき立憲クラブ

令和6年度茅ヶ崎市一般会計予算

過去最大規模の予算案となった。最小の経費で最大の効果を上げるべく適切な執行体制の確保とエビデンスに基づく政策立案・遂行、職員のコスト意識の徹底を求める。また、自治基本条例の理念に基づき、分かりやすい情報提供・共有に努め、市民参加、市民との連携・協力、なお一層の行政手続きの公正の確保、透明化を求める。

賛成 市民の声がさき

令和6年度茅ヶ崎市一般会計予算

小学校給食費の公会計化について、現在、給食費の徴収管理は各学校の教職員が毎月集金や未納の対応に当たっており、教職員の長時間勤務への懸念から、待ち望んだ公会計化である。令和7年4月の運用開始に向け、着実な進捗を要望する。また、中学校給食について、生徒の食の安全に対しデリバリー業者としっかり取り組むよう要望する。

反対 日本共産党茅ヶ崎市議会議員団

茅ヶ崎市介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険料の所得区分を16段階にすることで低所得層の負担軽減を図っているが、物価高騰により市民の暮らしが苦境にある中、介護保険料を標準月額で400円引き上げるとは認められない。

賛成 会派に属さない議員

指定管理者の指定について

議案6件の指定管理者の候補者の選定が全て非公募とされたが、多くの施設で指定管理者制度導入から一度も公募化されておらず、市民は市民満足度の向上を図るための優れたノウハウを得る機会を失い続けている。指定管理者は、外郭団体見直し基本方針に基づき、自立に向け、より一層の効率性・効果的な経営体制を確立されることを望む。(清野匡志議員)

議案等の議決結果等(令和6年第1回定例会)

Table with columns for proposal number, name, decision date, and a grid of member votes (賛成/反対) for each of the 28 council members.

○賛成 ●反対

決議を可決しました

パレスチナ自治区ガザ地区における人道的停戦を求める決議

議会の動向

Calendar of council activities from January to April, including committee meetings and inspections.

※議長の動向については、ホームページに掲載しています。...



全員協議会の開催状況

Table detailing the agenda and content of the All-Council Meeting held on May 24th.

令和6年第2回定例会の日程(予定)

Calendar of the 2nd Regular Session of the Council, scheduled for June 5th and 6th.

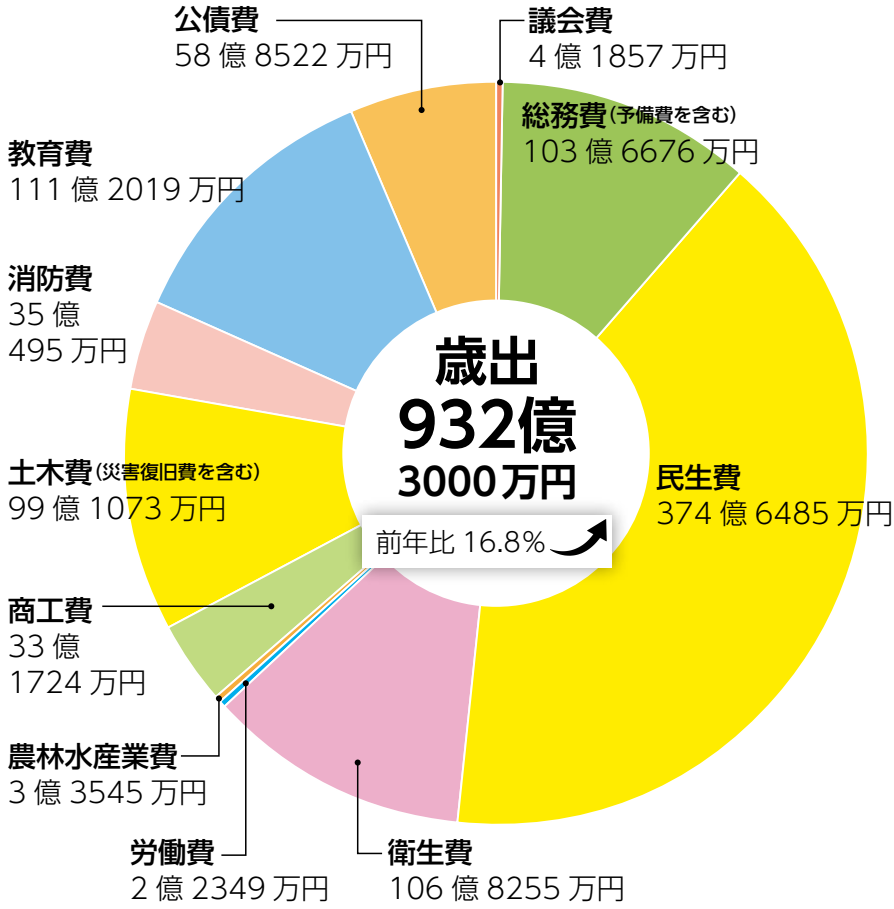
○原則として午前10時から... 5月29日(水)開催予定の議会運営委員会...

ALPHA TALK - アロハトーク - 5月25日(土) 10:30~12:00 and 14:00~15:30. Includes QR code for registration and contact info.

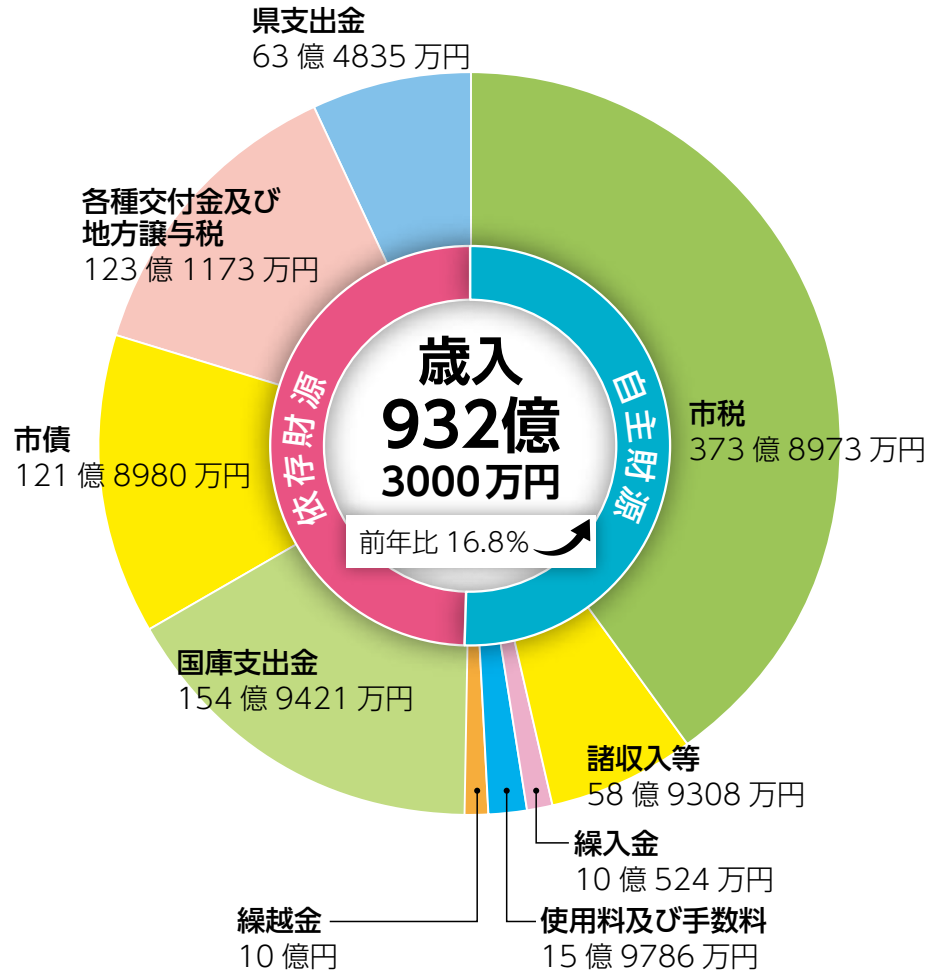
令和6年度予算の概要

令和6年度は未来志向のまちづくりを強力に推進することで、コロナ禍からの回復にとどまらず、それ以前を超える活力と魅力を生み出していくために集中投下する過去最大規模の予算となっています。

一般会計歳出内訳

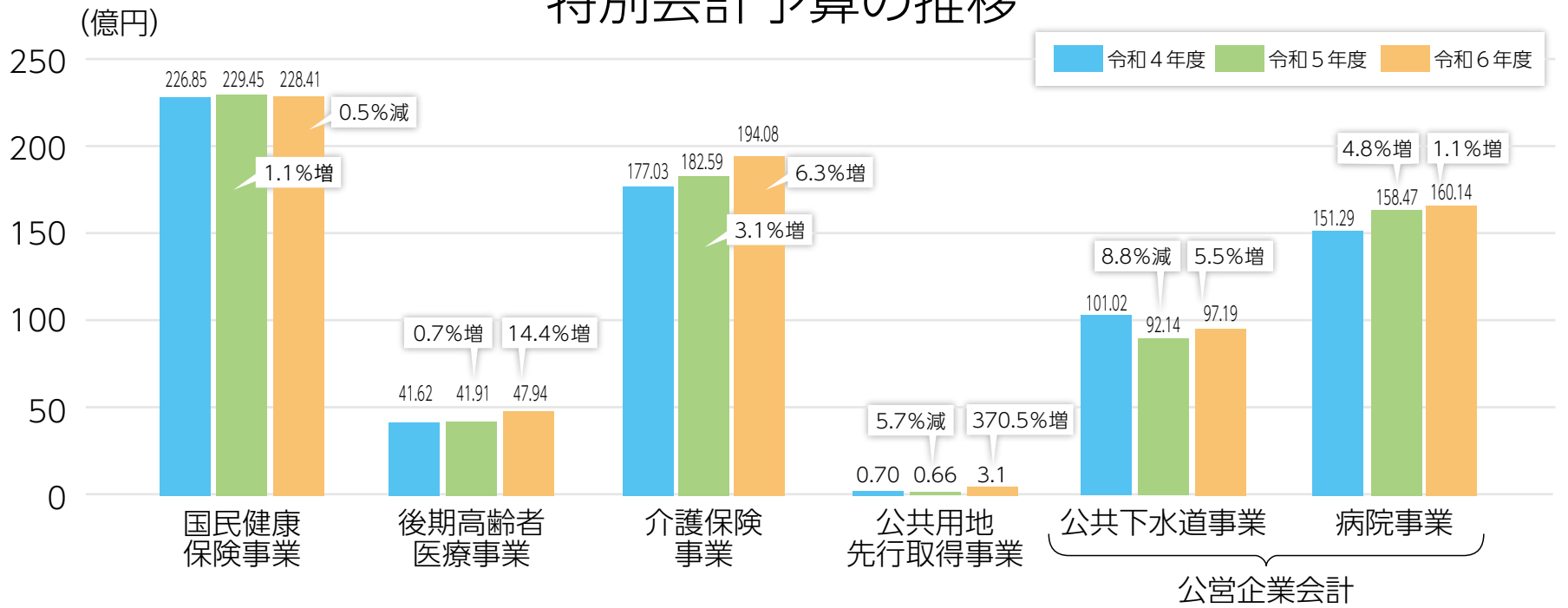


一般会計歳入内訳



※諸収入等の内訳は、「諸収入、分担金及び負担金、財産収入、寄附金」です。
※万円未満は四捨五入

特別会計予算の推移



市長による新年度予算案の提案及び施政方針演説

【施政方針演説要旨(抜粋)】

- ・令和6年度は、未来志向のまちづくりにさらにアクセルを踏み込み初動の勢いを加速させることで、活気あふれる、強く、やさしいまちへと大きく前進する年である。
- ・これまで抱えてきた課題の解決や未来志向のまちづくりを強力に推進することで、コロナ禍からの回復を超える活力と魅力を生み出していく。
- ・まちの課題に向き合い、未来に向けて力強く前進し、本市をさらなる高みへと導く。
- ・個々の事業を磨き上げ、研ぎ澄まし、未来に向けた事業を一つでも多く実現するという理念のもと、『茅ヶ崎市実施計画2025』の1年目である前年度を超えて過去最大規模の予算となった。



市長が、新年度予算案を提案するとともに、どのような考え方や方針で市政を進めていくかを明らかにするため、毎年第1回定例会で施政方針演説を行います。

点字版と録音版の「議会だより」の発行
目の不自由な方にも議会の活動を知っていただくため、点字版と録音版(茅ヶ崎録音奉仕会のご協力で作成)の「議会だより」を発行しています。
利用を希望される方は議会事務局までお問い合わせください。

「ちがさき市議会だより」は、紙面の都合で発言の一部を掲載しています。詳しくは会議録をご覧ください。
○令和6年第1回定例会の本会議・委員会の状況については、市ホームページで録画映像をご覧いただけます。
○令和6年第1回定例会の会議録は、5月下旬から市ホームページ、市立図書館、市役所の市政情報コーナーなどでご覧いただけます。

市議会の SNS

facebook
市議会の公式会議の情報が議長の動向、委員会等の視察の様子などを発信しています。

YouTube
市議会の取り組みや議会報告などを動画で配信しています。ぜひチャンネル登録をお願いします。

会議録

議案審査等を行った会議の会議録を公開しています。会議名や日付、発言内容などで検索もできます。

会議映像

過去1年間の議案審査等を行った会議の映像を公開しています。当日の生の映像をぜひご覧ください。

特集 令和6年度予算

未来に向けたより多くの事業の実現へ ～一般会計で過去最大規模の932億3000万円～

市の予算。それは1年間のお金の使い道をまとめたものです。

令和6年度に取り組む事業の経費をとりまとめた予算7件について、市議会では「予算特別委員会」という委員会を特別に立ち上げ、4日間にかけて集中的に審査しました。審査では、事業の内容やスケジュールは適切か、予算額が適正かどうかなどについて行政に質疑を行いました。

結果として、予算特別委員会では予算7件が全会一致で可決、その後の全議員による採決でも全会一致及び賛成多数により可決され、令和6年度の予算が確定しました。

Attention 1

中学校給食実施事業

6億8,464万円

継続拡充

国が定める学校給食摂取基準に基づき市で作成した献立を、市と契約を締結した民間事業者が調理しランチボックスに盛り付けた給食を実施します。給食の内容は、主食・おかず・汁物・牛乳による完全給食とし、ごはんや汁物は蓄熱材を使用することにより温かい状態で提供します。

令和6年10月から6校、令和7年5月から7校において中学校給食を実施します。

Q. 優先交渉権者の事業者との今後の交渉方針は。

A. 給食を開始する令和6年10月までに、献立の調理及び衛生管理について会社等と十分に協議を行い、万全を期していく。また、給食開始後においても、調理工程の管理を企業側に任せきりにすることなく、毎日市の栄養士を調理施設に派遣し、モニタリングを行うことで意思疎通を密に行っていく。

Attention 2

家族と赤ちゃんのための産前産後応援事業(産前・産後ヘルパー事業)

1,329万円

新規事業

妊娠中から心身の不調がある方や産後に回復が思わしくなく体調不良の方、家族・親族等から支援が受けられないなどで家事育児が日常的に困難な家庭が、産前・産後にヘルパーを利用できるよう支援します。支援内容は、家事及び育児に関する支援です。

Q. 新規事業である産前・産後ヘルパー事業の積算根拠は。また、利用回数の想定及び助産院など受け皿となる事業者の見込みについて伺う。

A. 年間1500人以上の方が生まれており、うち約10%の方が平均15回程度利用すると想定している。本市においては、余裕をもって利用していただけるよう、産前に20回、産後に20回利用するとして積算している。

また、事業者については居宅サービス事業者及びベビーシッター事業者を検討しており、現在、市内外の事業者へヒアリングを実施している。

Attention 3

避難行動要支援者支援事業

4,220万円

継続拡充

令和5年度に災害発生時等にどのような支援を必要とするか把握するため作成したチェックリストの結果を基に、令和6年度から避難行動要支援者ごとに避難支援等を実施するため個別避難計画の作成を開始します。また、地域をはじめとした避難支援等関係者等と連携・協力のための調整を継続し、要支援者の避難支援に対する実効性を高めます。

Q. 個別避難計画を立てていくことに当たり、令和6年度のスケジュールは。

A. 令和5年度に順次作成しているチェックリストを基に、令和6年度上半期は、避難支援等の関係者、福祉専門職への説明等の準備を行い、令和6年度下半期には個別避難計画の作成に着手していく予定である。

Attention 4

道の駅整備推進事業

18億1,551万円

継続拡充

施設の建設工事や道の駅へ効果的に誘導するための道路標識の製作、出店(荷)者募集や道の駅から発信するオリジナルブランド「Choice!CHIGASAKI」の第2回認定等、令和7年7月のオープンに向けて、ハード・ソフトの両面から準備を進めます。

Q. 第2回のChoice!CHIGASAKIの認定について、「茅ヶ崎らしさ」を強調することが必要だと考えるが検討状況は。

A. 運営事業者からの提案もありマイクロツーリズムや着地型観光に茅ヶ崎の文化等を含め、ツアーに盛り込んでいただくことも検討している。

2日間にわたって開催した市民ワークショップでいただいた「茅ヶ崎のいいところ」も踏まえてChoice!CHIGASAKIを広げていくべく、第2回認定を見据えながら道の駅運営事業者と協議している。

Attention 5

アスリート支援事業

544万円

継続拡充

スポーツ振興に関する協定(通称:スポーツアンバサダー協定)の締結、アスリート応援金「(仮称)はばたけ、子どもたち文化・スポーツ応援金」の運用及び本市ゆかりのアスリート等を応援する取り組みを実施します。

Q. (仮称)はばたけ、子どもたち文化・スポーツ応援金制度は、コロナ禍以前にあった賞賜金制度と同等のものと認識してよいか。また、団体チームの拠点が市外で、本市民が入っている場合の応援金の対応は。

A. コロナ禍以前に実施していた茅ヶ崎市スポーツ全国大会等出場祝金をベースにしているが、今回この原資が子ども未来応援基金であることもあり、年齢要件を18歳以下に限定している。また、市外のチームへの応援金は支給されないが、市外のチームに所属している市内の子どもたちへの応援金は支給される。

Attention 6

保育所等待機児童解消対策推進事業

2億9,627万円

継続拡充

共働き世帯や核家族世帯の増加等、社会情勢の変化により多様化する保育ニーズに対応し、必要な保育ニーズの受け皿が確保され、安心して子どもを預けることができる状態を目指すため、保育士確保対策、医療的ケア児受入促進事業、幼稚園を活用した待機児童解消対策を実施します。

Q. 昨今、保育園と幼稚園の需給のバランスが少ずつれてきており、定員割れをしている幼稚園もあるようだが、需給バランスを取る施策として期待している。市内の幼稚園においてどの程度の需要を想定して取り組んでいるのか。

A. 幼稚園を活用した待機児童解消対策については、2歳児預かりや満3歳児保育、長時間預かりなどを実施した幼稚園に対し、その改修費や備品購入の補助をするものである。令和6年2月、幼稚園協会の園長会へ保育の申請が急増している状況等を説明し、預かり時間の延伸等について検討の呼びかけを行った。

予算特別委員会で行った質疑は、録画映像を配信しています。ぜひご覧ください。

令和6年度予算の詳細は7ページに掲載しています。

3月4日
予算特別
委員会



3月5日
予算特別
委員会



3月6日
予算特別
委員会



3月7日
予算特別
委員会



※7 マイクロツーリズム…地元の方が近場で過ごす旅のスタイル。安全、安心に過ごしながら地域の魅力を深く知るきっかけになり、地域経済への貢献が期待できる。

※8 着地型観光…旅行者の訪れる観光地が観光商品を生産し、情報発信を行うもの。特定の地域の魅力をプロモーションしやすい。

2次元コードから実際の映像をご確認いただけます。